



福岡県スポーツ少年団
〒812-0852 福岡市博多区
東平尾公園2-1-4
アクション福岡内
Tel.092-629-3535 Fax.629-3536
編集/発行 福岡県リーダー会

福岡県リーダー会への加入を待っているよ!



福岡県ジュニアリーダーズスクールでも活躍した
笑顔が素敵な福岡県リーダー会のメンバー達!

福岡県スポーツ少年団リーダー会では、県下各地からリーダーが集まり、福岡県ジュニアリーダーズスクールの企画・運営や、日独スポーツ少年団同時交流の受け入れ事業を経験しながら、それぞれの地元の単位団に戻って、将来の指導者として活躍できるよう、リーダーの資質向上に取り組んでいます。中学生以上のジュニアリーダー資格を持っている団員の皆さん、私達と一緒に活動しませんか。

福岡県スポーツ少年団リーダー会に、県下各地からリーダーが集まり、福岡県ジュニアリーダーズスクールの企画・運営や、日独スポーツ少年団同時交流の受け入れ事業を経験しながら、それぞれの地元の単位団に戻って、将来の指導者として活躍できるよう、リーダーの資質向上に取り組んでいます。中学生以上のジュニアリーダー資格を持っている団員の皆さん、私達と一緒に活動しませんか。

また、今年沖縄で開催予定の九州ブロックリーダー研究大会ではマリンスポーツ等を通じて九州各県のリーダー達と友達になれるチャンスも待っていますよ!

さあ君も福岡県リーダー会に入って一緒に活動しませんか。

福岡県
スポーツ少年団
リーダー会

中学生以上のリーダーのみんな!
福岡県リーダー会に入って
一緒に活動しませんか!



平成22年度は、宇美町で受け入れを行いました。弓道交流では地元の高校生も参加して、辞書を片手に楽しくレクチャーしました。

平成24年度日独スポーツ少年団同時交流の受け入れは、田川市スポーツ少年団が担当します。福岡県スポーツ少年団リーダー会でも、この機会にドイツ団の受け入れに積極的に係わりをもっていきたいと、今から受け入れ計画を練っているところなんです。

福岡県は、日本でも特にアジアに開かれた県として、国際交流活動が盛んな県です。私たちリーダー会でも国際経験豊かなリーダーや指導者の育成を目指して、日独スポーツ少年団同時交流事業に係っていききたいと思っています。

せっかくの国際交流のチャンスです。あなたも福岡県スポーツ少年団リーダー会に入会して、一緒に日独交流に参加しませんか。

日独スポーツ少年団同時交流
田川市が受け入れ予定で交流



平成24年度日独スポーツ少年団派遣団員として夏休み期間中にドイツに派遣される予定の、福岡県リーダー会の吉次晶です。

福岡県リーダー会に入ってから夢だったドイツ派遣団に申し込みたい、順調にいくと、五月に東京で開催される事前研修を経て正式な派遣団員に認定される予定です。

日独交流では、まだどこに派遣されるかわかりませんが、美しいドイツの風景を満喫する予定です。

日独スポーツ少年団同時交流
派遣団員として世界を見てください

るとともに、同じ日本からの派遣団員はもとより、ドイツにも沢山の友達を作りたいと思っています。ドイツ派遣への第一歩は、福岡県リーダー会に入ってから八月に静岡県で開催される、シニアリーダースクールに参加し、シニアリーダー資格を得ることから始まります。福岡県内のお友達、リーダー会に沢山人会してネ!



野外炊飯ではそれぞれが自分の役割をしっかりと果たすことで、とても美味しいカレーを作ることができました。

プログラムの最初、最初にスポーツ少年団の意義や理念といった基礎知識の講義を受けた後、日独スポーツ少年団同時交流の報告を受け、体力測定の実習を行って一日目を終えました。二日目は野外炊飯でのカレーライス作りに始まり、各種レクリエーション体験、夜はお待ちかねのキャンプファイヤーが幕を開け、最終日はお別れスポーツ大会で室内ホッケーを楽しみました。

18人が公認ジュニアリーダー資格を取得 福岡県ジュニアリーダーズスクールを開催

福岡県スポーツ少年団では、毎年三月末にジュニアリーダーズスクールを開催しています。このジュニアリーダーズスクールを企画・運営しているのが、福岡県スポーツ少年団リーダー会です。新年度以降、県下各地のそれぞれの単位団で活躍が期待される参加者のレベルアップを図り、楽しく思い出に残るようなスクールにすることはもちろんですが、将来自分たちが指導者になった時に役立つよう、スキルアップを図ることを目的に開催しています。今年は、18人が参加し公認ジュニアリーダーの資格を取得しました。

リーダー達の熱いハートは参加者に届いたぞ！

今年のジュニアリーダーズスクールは、福岡県下七団体から参加があり、福岡県スポーツ少年団リーダー会の指揮の下、二泊三日のスクールに挑みました。

参加者数は例年に比べて少なかつたのですが、受け入れるリーダー会員のハートは、とても熱く、参加者たちにもしっかりと届いていたようでした。

プログラムは、最初にスポーツ少年団の意義や理念といった基礎知識の講義を受けた後、日独スポーツ少年団同時交流の報告を受け、体力測定の実習を行って一日目を終えました。

二日目は野外炊飯でのカレーライス作りに始まり、各種レクリエーション体験、夜はお待ちかねのキャンプファイヤーが幕を開け、最終日はお別れスポーツ大会で室内ホッケーを楽しみました。



大盛り上がりのジンギスカンダンス

ジュニアリーダーズスクールのお楽しみは、何といってもキャンプファイヤーです。三月の夜はまだ寒くて、普通はキャンプファイヤーはやらないのですが福岡県ジュニアリーダーズスクールの定番プログラムとして、定着しています。各班ごとにダンスの出し物や、リ

マルモリとジンギスカンダンスでキャンプファイヤーは大盛況！

リーダー会からの盛り出し物に、参加者達もおおはしやぎで楽しんでいました。写真は盛り上がったジンギスカンダンスの様子。



ジュニアリーダーズスクール企画会議の様子

**沢山の思い出を作ったよ
榎寺ドリームズ 安藤巧真**

僕は、三日間あったジュニアリーダーズスクールで、家では体験できないことや、沢山の思い出を作ることができました。最初の講義では、スポーツ少年団の意義や歴史など沢山のことを教えてもらいました。新体力テストでは、自分のできるころまでを全力で取り組みました。野外炊飯では、火に酸素を送るために一生懸命扇いだり、薪を割ったりしました。レクリエーションでは、みんなと楽しく遊ぶことができました。

リーダー会での経験は将来社会に出て絶対に役に立つ！

福岡県スポーツ少年団リーダー会では、参加者一人ひとりが楽しく、一生心に残るジュニアリーダーズスクールにしようとして、約四か月前から何度も企画会議や、リハールを行って準備を進めてきました。今回のジュニアリーダーズスクールでも参加者は素敵な思い出を作ってくれたと思います。

とができました。キャンプファイヤーでは友情を誓いました。お別れスポーツ大会では、室内ホッケーで楽しむことができました。

僕はジュニアリーダーズスクールに行けてとても良かったです。友達も沢山できたし、班の仲間と協力することの大切さを学べたからです。これから地元へ帰っても、クラブの仲間を大切にして、クラブが発展するように協力していきたいです。

こうした準備や、運営に当たって、いつも感じることは、このような経験が将来社会に出て就職した際に、必ず役に立つ事です。ある目標に向かっていく。何度も失敗し途中で挫折感を味わいながらも、それを乗り越え、最後まで努力を続ける。失敗したていいんです。失敗や間違いの原因を明らかにして次に活かすことが大切なんだから・・・